

留 学 報 告 書

記入日：2020年10月3日

氏名	氏名：堤ユキナ
留学先国	大韓民国
留学先大学・学部 (和文及び英語)	(和) 成均館大学 芸術学部 (英) Sungkyunkwan University, Department of Arts
留学期間	2020年2月～2020年6月
留学した時の学年	2年生(渡航した時の学年)
留学先での学年	3年生(留学先大学で在籍した学年)
帰国年月日	2020年5月23日
明治大学卒業予定年月	2022年3月

留学費用項目	現地通貨(₩)	円	備考
授業料	0₩	0円	交換留学のため。
宿舍費	2100,000₩	210,000円	1700\$指定送金。
食費	1500,000₩	150,000円	
図書費	50,000₩	5,000円	
学用品費	10,000₩	1,000円	
教養娯楽費	100,000₩	10,000円	
被服費	400,000₩	40,000円	
医療費	0₩	0円	
保険費	210,000₩	21,000円	明大サポートの保険利用
渡航旅費	560,000₩	56,000円	明治大学の案内のもの
雑費	70,000₩	7,000円	
その他(ハイヤー代)	300,000₩	30,000円	コロナのため
その他()		円	
合計	5300,000₩	530,000円	

渡航関連

渡航経路	往路：羽田→金浦 復路：金浦→羽田
渡航費用	チケットの種類 片道航空券 往路 27,000円 復路 29,000円 合計 56,000円

渡航に際して利用した旅行会社やガイドブックを教えてください。

往路は普段使っている比較サイトを利用して購入しました。復路はコロナの影響で運航スケジュールが未定だったため、航空会社に直接電話をして購入しました。

滞在形態関連

種類（留学中の滞在先）例：アパート，大学の宿舎など

大学の寄宿舍

部屋の形態

個室 OR 相部屋（同居人数：5）

住居を探した方法

先方大学からのメールでの案内。

感想（滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス）

いくつかある寄宿舍の中から、大学によってランダムに振り分けられます。私は6人でマンションの一部屋を使うタイプの寄宿舍でした。（コロナの影響により、来なかった人や途中で帰った人がいたので6人部屋を4・5人で使っていました。）

部屋のつくりは、キッチン・ダイニング・自習スペース（個人ブース型）・2人1部屋の個室×3でした。（アイドルの宿舎がイメージに近いです。）私の寄宿舍は駅にも大学にもとて近く、周りにスーパー・銀行・郵便局があったので便利でした。食堂等はなかったため、食事は外食・自炊・ペダルのどれかでした。

先輩の話を聞いて、寄宿舍にするか一人暮らしをするか悩みましたが、私は寄宿舍にしました。わからないことや困ったことがあるときに、ルームメイトや職員の方にすぐに頼れることが一番の決め手でした。

実際、そういうときは連絡して当日・翌日中には対応してくださったので、とても助かりました。

外国人との共同生活に対する不安を加味しても、私は寄宿舍にしてよかったです。

ルームメイトに日本人はおらず、アジア人も少なかったです。そのため、多少の文化やライフスタイルの違いは「外国人はこんなものか」と割り切ることで快適に過ごせました。一人の空間の確保は、個室と自習スペースでルームメイトといる場所を分けたり、起床や就寝時間をずらしたりして確保しました。カフェで勉強している人もいました。英語が全く分からない振りをするこも、一人の時間の確保につながりました。

食事を自分で用意するのが面倒かもしれませんが、それよりもIH・冷蔵庫・ウォーターサーバー・電子レンジが部屋にあることの方がメリットに感じました。（寮によってはないようです。）

現地情報

現地で病院にかかったことはありますか？大学内の医務室/診療所や附属病院等で医療サービスを受けることは可能でしたか？

利用する機会がなかった

利用した；眼科(学外)

ものもらいにかかったため眼科を受診しました。明治大学の案内で入った保険を利用しました。保険会社にLINEで連絡し(国際電話だと通話料が高いため、LINEでの相談ができるようになっていました。)、最寄りの眼科を紹介してもらいました。

(正確に言うと、保険会社は病院の紹介ではなく通訳の紹介をしてくれるので、その後自分で通訳の方と直接連絡をとって受診するという流れでした。)

コロナがピークだったので紹介されるまで時間がかかるかと思いましたが、保険会社に電話をしてから受診までは1時間程度でした。また、病院と薬局での清算は通訳の方がしてくださったので、帰国後保険料を申請する必要がなくとても楽でした。

学内外で問題があったときには誰に相談しましたか。留学先大学に相談窓口はありましたか。
<p>コロナ関係で寄宿舍での生活に不安があったため、寄宿舍の事務室にメールで相談をしました。その後、寄宿舍のアシスタントの方が面談してくださり、対処してくださったので解決しました。</p> <p>コロナの影響で入構制限がかかっていたため、大学に相談窓口があるのかはわかりません。困ったことはメールで相談していました。メールだと2日ほどかかりますが電話だとその場で解決してもらえました。</p> <p>寄宿舍での問題（電球が切れた、洗濯機が故障したなど）は玄関の警備員の方に言うと、すぐに担当の方が直しに来てくれました。</p> <p>その他の問題は、すべてバディに相談していました。</p>
現地の危機地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか？その際どのように対処しましたか？
<p>在韓日本人大使館からのメール（外務省の在留届電子届出システムを利用すると送られてくる）が正確な情報収集に便利でした。あとは毎日 NAVER などネットで記事を読んだり、アプリでニュースを見たり、SNS を利用して情報を集めていました。アプリを使ってテレビのニュースを見るのが、いろいろな情報を知るのによかったです。</p>
パソコン、携帯電話、インターネット（接続について）現地での利用はいかがでしたか？
<p>寄宿舍には Wi-Fi がありました。オンライン授業を複数人が同時に受講しても安定していました。</p> <p>携帯電話は、日本で普段使っていた iPhone に、jk モバイルで購入した sim を入れて利用していました。sim を購入するまでの数日間は、日本のキャリアの海外利用プランを利用しました。</p> <p>市内ではバスや地下鉄に Wi-Fi が飛んでいたのが通信量は日本にいるときよりも少なかったです。学内については、入構できなかったのがわかりません。</p>
現地での資金調達はどのように行いましたか？
<p>管理はすべて韓国の口座で行いました。渡航前には口座開設の案内のメールが大学から来たので、それに沿って行いました。</p> <p>正門横にあるウリ銀行で口座開設をし、その口座に日本の口座からおろしたお金（出金はソウルの ATM）を預けていました。支払いは、日本のクレジットカードやデビットカードだと手数料がかかるので、ウリ銀行のチェックカード（デビットカード）とクレジットカードを利用しました。友達との割り勘では KakaoPay を利用していました。そのため、現金はあまり使いませんでした。</p> <p>日本の口座からの出金は、手数料が安く済むよう月に 1,2 回まとまった額で行っていました。出金には主に LINEPay を利用し、他は日本の銀行のデビットカードを利用しました。銀行によって海外事務手数料が違うので、気になる人は調べた方がいいと思います。</p> <p>また、私は入構できなかったため正門横のウリ銀行で口座開設をしましたが、もしかしたら学内にある支店のほうが留学生の口座開設に慣れていてスムーズに開設できるかもしれません。</p> <p>加えて、外国人登録証を申請した後だと、外国人登録証が発行されてからでないと開設ができないので気を付けてください。申請前か発行後（私の場合は1か月ほどかかりました）でないと開設ができません。</p> <p>やりとりはすべて韓国語でした。英語はほぼ通じません。不安な場合は友達やバディと一緒に行く方がいいと思います。</p>
現地では調達できない日本から持っていくべき物があれば教えてください。
ルーズリーフ、薬（いちいちハングルを読むのがストレス）、お菓子（日本ほど味の種類がない）

進路について

進路

就職 進学 未定 その他：

進路決定の際に参考にした資料， 図書， 期間など

就職を選択した方は， 差し支えなければ内定先を教えてください。また， その企業を選んだ理由も教えてください。（内定を得た企業すべての名前， あるいは入社すると決定した企業の名前のみでも構いません）

就職活動中・終了時に関わらず， 就職活動について感想・アドバイスがありましたらお書きください。

進学を選択した方は， 差し支えなければ進学先を教えてください。

進学を志す留学希望者に向けたアドバイス（準備， 試験対策等）がありましたらお書きください。

その他を選択した方は， 留学希望者に向けたアドバイスがありましたらお書きください。

次のページもあります↓

学習についてのレポート（履修した科目ごとに記入してください）	
留学先で取得した単位数合計（科目数）	本学で認定された単位数合計（科目数） ※該当項目にチェックのうえ、記入してください。
14 単位（4 科目）	<input type="checkbox"/> 単位（ 科目） <input checked="" type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません（理由：同学期中に明治大学に復学したため）

履修した授業科目名(留学先大学言語)	Intermediate Korean/중급한국어
履修した授業科目名(日本語)	中級韓国語
科目設置学部	留学生共通
履修期間	1 学期間
単位数	6
本学での単位認定状況	0 単位認定
授業形態(チュートリアル, 講義形式等)	オンライン(オンデマンド・リアルタイム配信)
授業時間数	1 週間に 75 分が 4 回
担当教員	박경우 교수님, 김혜진 교수님
授業内容	韓国語の授業。説明も韓国語。最初にテストを受け、その結果でクラスが分けられる。 어휘・문법, 듣기・말하기・기쓰기를それぞれ学ぶ。
試験・課題など	毎回教科書から課題が出されました。5~10 分でできる程度のものでした。
感想を自由記入	<p>クラスによって時間割が決められているので、この授業を中心に履修を組むこととなります。そのため、他に優先したい授業がある人は、この授業をとらない方がいいと思います。</p> <p>私は時間割の都合上、中級を狙ってテストを受けました。狙い通り中級に振り分けられましたが、クラス内の個人の能力の差が大きかったため、日本で勉強したことこの復習をすることになってしまい退屈でした。交換留学の韓国語のスコアのボーダー(ハングル検定 3 級など)を満たしていたら、中級は簡単すぎるように思います。</p> <p>他の授業と韓国語の授業のどちらを優先するかになるとと思います。</p>

履修した授業科目名(留学先大学言語)	Classical Dance Music / 무용 음악
履修した授業科目名(日本語)	舞踊音楽
科目設置学部	舞踊学科(国際言語)
履修期間	1 学期間
単位数	2
本学での単位認定状況	0 単位認定
授業形態(チュートリアル, 講義形式等)	オンライン(オンデマンド)
授業時間数	1 週間に 75 分が 2 回
担当教員	이지현 교수님

授業内容	舞踏音楽、主にバレエとオペラに使われるクラシックについて学ぶ授業。 毎週違う作曲家が取り上げられ、その人の代表曲や舞台について音楽・動画を鑑賞し説明を聞いて学ぶ。
試験・課題など	中間試験としてプレゼン用原稿・PPT(10分程度分)の提出がありました。オンライン授業だったので資料の提出だけでしたが、通常であれば1人10分程度のプレゼンだったようです。 期末試験はオンライン試験でした。記述、選択、筆記でした。
感想を自由記入	<p>オペラなどを中心にクラシックの作曲家と技法、ダンサーについて学びます。専門的な用語や時代背景などがある程度知っている前提で話が進みます。それらについての説明は簡単にされますが、他言語でそれらについて学ぶのは非常に難しかったので、ある程度クラシックについての知識があった方がいいと思います。</p> <p>中間試験のパワーポイント課題は、好きな舞踏家をピックし、その人の紹介をするというものでした。 期末試験のオンラインテストでは、ダンサーについての問題を中心に出题されました。</p> <p>本来であれば国際言語(留学生向けに英語)で行われる授業でしたが、履修している外国人が私だけだったため、すべて韓国語で行われました。このことを教授に相談したら、スライドを付ける等の手立てをしてくださいましたが、それでも韓国語で専門的なことを学ぶのは大変でした。</p>
履修した授業科目名(留学先大学言語)	Contemporary Korean Society & Culture
履修した授業科目名(日本語)	現代韓国社会と文化
科目設置学部	留学生共通
履修期間	1学期間
単位数	3
本学での単位認定状況	0単位認定
授業形態(チュートリアル、講義形式等)	オンライン(オンデマンド)
授業時間数	1週間に75分が2回
担当教員	강진옥 교수님
授業内容	英語で行われる授業。近代朝鮮史・政治体制・宗教などの観点から現在の韓国社会について学ぶ授業。
試験・課題など	<p>数回短い感想文(リアペ的なもの)の提出がありました。数十分でこなせる程度のものでした。</p> <p>中間試験は資料を読み、それについてのレポート提出でした。通常であればグループごとにフィールドワークをし、プレゼンをするようです。</p>
感想を自由記入	先生の英語は聞き取りやすかったです。PPTによる説明と、映画やドキュメンタリー・ニュースなどの映像資料を使って学びます。

	<p>政治に関する用語や事件名などは、英語だとなじみがないため調べる必要がありましたが、授業内容は難しくはありませんでした。</p> <p>一番、とって置いてよかったと思う授業です。韓国について体系的に学ぶことができました。</p>
履修した授業科目名(留学先大学言語)	Reading Japanese Society in Japanese
履修した授業科目名(日本語)	日本語で学ぶ日本社会
科目設置学部	
履修期間	1 学期間
単位数	3
本学での単位認定状況	0 単位認定
授業形態(チュートリアル, 講義形式等)	オンライン(オンデマンド)
授業時間数	1 週間に 75 分が 2 回
担当教員	김동건 교수님
授業内容	日本について書かれた文献(主に古典)を読んで、日本らしさや日本の特徴について学ぶ授業。文献輪読が中心。
試験・課題など	中間試験、期末試験ともにレポート。
感想を自由記入	古典に慣れるまで苦労しましたが、慣れれば平気でした。外国人の視点から日本を学ぶことができ良かったです。

留学に関するタイムチャート

留学までの準備、試験勉強、留学中、留学後、特に留学に関して発生した事項を記入してください。(形式は箇条書きなど簡単なもので構いません)

2年 1月～3月	
4月～7月	<ul style="list-style-type: none"> • 留学応募
8月～9月	
10月～12月	<ul style="list-style-type: none"> • ハングル検定受験
3年 1月～3月	<ul style="list-style-type: none"> • VISA 申請、寮費振り込み、入寮必要書類の準備 • パディと連絡を取り始める • 渡韓
4月～7月	<ul style="list-style-type: none"> • 中間試験 • 帰国推奨,要請 • 帰国 • 期末試験
8月～9月	
10月～12月	

留学体験記

留学しようと決めた理由	<p>学生のうちにどうしても留学してみたかったのと、就活のことを考えると3年の前期が最後のチャンスだと思ったので留学を決めました。また、韓国という自分の最大の興味関心事に、好きなだけ時間を使えるこの上ない機会だと思ったことも理由の一つです。</p>
留学のためにした準備、しておけば良かったと思う準備	<p>英語の勉強が必要でした。授業や学生とのコミュニケーションというような大学生活の場面では、韓国語よりも英語を使う場面の方が圧倒的に多かったです。しかし、銀行や出入国管理所、寮など生活面にかかわる場面では、英語は通じずすべて韓国語で行わなければいけませんでしたが、予想以上に英語のウェイトが大きかったです。</p>
この留学先を選んだ理由	<p>韓国に興味関心があったので、韓国の大学を選びました。また、成均館大学が韓国国内で学力的に上位に位置していることも選んだ理由の一つです。</p>
大学・学生の雰囲気	<p>対面の授業がなかったので、大学全体の雰囲気はわかりません。バディや寮の学生はみんな優しく、真面目といった印象を受けました。</p>
寮の雰囲気	<p>私の場合、寮全体の共有スペースはなかったので交流範囲はルームメイトに限られました。部屋によるとは思うのですが、ルームメイトはみんな優しく仲良くなりやすい雰囲気でした。最初のころは留学生寮を中心としたパーティーが行われていたので、友達を作りやすかったです。</p>
交友関係	<p>留学当初は一人も友達がいなかったのと、予想外の英語での生活に戸惑いましたが、勇気をだして積極的に遊びに行ったり誘いにのることで自然と友達が増えました。コロナの影響で途中で友達が全員帰国してしまったので、日韓交流会に参加してより広い範囲で友達を作りました。</p>
学習内容・勉強について	<p>現代舞踊学科だったので実技の授業が多かったのですが、オンライン授業かつ寮生活の中で実技の授業をこなす自信がなかったので、留学生共通の授業を中心に履修しました。留学生共通の授業でも、深く学ぶことができました。</p>
課題・試験について	<p>学部によって差がありました。現代舞踊学科と韓国語の授業は、比較的課題や試験は大変ではなかったです。オンライン授業だったので中間・期末試験もレポートだったのですが、文字数でいうと情報コミュニケーション学部の平均の5～7倍だったようです。</p>

大学外の活動について	コロナがあったので控えていました。
ある平日のスケジュール	8時半：起床、10～12時：予習・授業、12～13時：昼食、13～15時：自由時間、15～18時：授業、18～23時：自由時間、友人と食事、1時：就寝
ある休日のスケジュール	9時：起床、13～22時：外出、22～24時：予習・復習、2時：就寝
留学を志す人へ 「これを知っておいて欲しい」と思うこと	面倒がらずに勇気を出して行動することで、留学の内容や充実度が大きく変わってくると思います。日本にいたときよりも意識して大胆な選択や行動をすることで、まったく予想できない貴重な出会いや経験をすることができるのではないかと思います。

次のページもあります↓



大学のバディの自宅に招待されたときに
ふるまわれた韓食



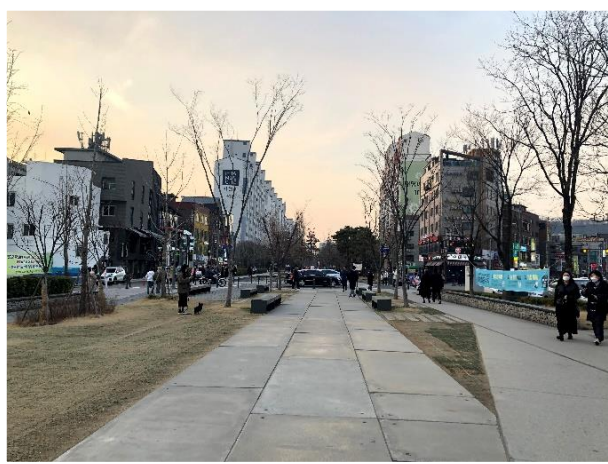
釈迦の誕生日を祝うため
飾り付けられた市内の寺



大学の宿舎の様子



大学の正門前に張られたコロナ感染予防の横断幕
と利用禁止されたシェアサイクル



コロナ感染予防の横断幕があちこち
張られている。人がいない弘大。